



交通事故のない福岡県に！



東警察署 交通第二課 事故捜査係
平成28年採用 巡査長
同志社大学 卒業

警察官になったきっかけは？

私は幼い頃から警察官に対して「カッコいい」というイメージを持っていて、将来警察官になりたいという夢がありました。その夢が決心に変わったきっかけは、大学1年生の時にテレビで見た「警察24時」という番組でした。

その番組では、悪質なひき逃げ事件が取り上げられ、容疑車両と似ている車両を1台1台見て回る地道な捜査や防犯カメラやドライブレコーダーを解析する最新技術を駆使した様々な捜査を行い、被害者のために警察官が一致団結して犯人を逮捕するというものでした。

このように「被害者や社会のために働く仕事がしたい」と思い、警察官を目指しました。

印象に残っているエピソードを教えてください。

私が印象に残っている仕事は、ひき逃げ事件の被疑者を検挙したこと。私は、現在の事故捜査係に異動したばかりでわからないことだらけでしたが、捜査の基本を教わり、事故現場付近の防犯カメラの確認や犯行車両と同じ車種の車両を1台1台確認するなどして、犯行車両を特定し被疑者を検挙することができました。

被害者や社会秩序維持のために、地道な捜査を続け被疑者を検挙することができ、被害者からも感謝の言葉をいただき達成感を味わうことができました。

現在の仕事環境はいかがですか？

私が所属する東警察署は、署員一人一人が各事件の早期解決に向け一致団結している活気ある職場です。

警察という堅いイメージを持っている人も多いと思いますが、実際のところは明るく風通しの良い職場です。わからないことや悩んでいることを上司や先輩方に気軽に相談でき、的確なアドバイスや指導をしていただけます。

警察官という職業は、当直勤務のほか、大きな事件事故の発生や緊急時などには急な呼び出しがありますが、休みは十分に確保されています。

警察官を目指す方にメッセージをお願いします。

警察という組織は、県民の安全を守る上ではなくてはならない存在です。

時には、危険な現場に行くこともあります。他の職業では感じるることのできない達成感ややりがいを感じることができると思います。

「犯人を捕まえたい」、「県民の安全・安心を守りたい」という信念を持っている人は、是非、福岡県の警察官として、私たちと共に戦いましょう。